

Rotary club

YACHIYO 週報

第2554回
2020年2月14日



八千代ロータリークラブ
CLUB NO.15070

The Four-Way Test 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

2019-20年度 国際ロータリーテーマ

ROTARY CONNECTS THE WORLD

「ロータリーは世界をつなぐ」

地区スローガン「ロータリーから千葉を元気に」

2019-20年度 クラブテーマ

「広めようロータリーの心 つなげよう地域との絆」

今回例会行事

テーマ：八千代警察署管内における事件
及び事故の発生状況等について

卓話者：八千代警察署 交通課長
海老原 秀介様

担 当：クラブ奉仕委員会

2月21日 2555回 例会行事

テーマ：ロータリーと仕事

卓話者：松戸 英雄会員

担 当：出席委員会



2552回例会

2020/1/31

司会 池田 建

「それでこそロータリー」「富士山」 斉唱

～ 会 長 挨 拶 ～



会長 杉山 智基

みなさま、こんにちは。

今日は月末で大変お忙しいところ、また寒い中、多くの会員の皆様にご出席頂き本当にありがとうございます。

今週の月曜日（27日）八千代青年会議所の新年会に八千代ロータリークラブ会長として出席してきました。青年会議所の吉岡理事長のあいさつは大変立派で素晴らしい若手が八千代には多いなと感心しました。また、火曜日（28日）は「夢の教室」（ユメセン）の事業で勝田台南小学校に行ってきました。杉委員長を始めとする会員の方も多数ご参加頂き、ありがとうございました。元オリンピック選手のお話で大変有意義な授業を拝見させて頂きました。この日の先生はリュージュという種目でオリンピックに参加した小口貴久さんでした。小口さんが少年時代はファミコンばかりしている少年で一日10時間もゲームに費やしていたそうです。母親が怒ってゲームをするなら何かスポーツをするようにと言われ、仕方なくリュージュを始めたとの事。始めたきっかけは仕方なくでしたが、長野オリンピックの時に一緒に練習していた友達がオリンピックに出場したことを契機に一生懸命練習して自分もオリンピックに出たいと思うようになったとの事を子どもたちに体験談として話をしていました。子供たちが小口さんの話を聞いているうちに、目を輝かせながら聞いていた姿が大変印象的でした。

新型コロナウイルスによる肺炎が拡大している問題ですが、中国から特別機で帰国した法人の中にも感染者が複数含まれているようで大変心配です。私も例会前に用事があり東京に出かけていましたがほとんどの方がマスクをしていました。皆様も感染の予防に充分気を付けましょう。

今日の例会後にクラブ戦略特別委員会の委員会を開催します。1月17日に開催した臨時総会の中で皆様か

ら頂いたご意見を反映させたビジョン2030と中長期目標としますのでお時間の許す方は是非ともご出席下さい。宜しくお願いします。

お世話になっております、パッソノヴィータさんに開店5周年記念のお祝いを贈呈します。

最後に本日の卓和を頂く橋本さん、楽しみにしています。宜しくお願いします。

～ 幹 事 報 告 ～



幹事 中島 貞好

○2/9(日) 地区大会

アパホテル&リゾート 東京ベイ幕張

受付8:30～ 点鐘9:30

～ 委 員 会 報 告 ～

プロジェクトY委員会 委員長 杉 晟

28日勝田台南小学校、29日大和田小学校で開催しました。保護者の方が沢山いらっしゃり、校長先生が終了まで立ち会って下さいました。29日の先生は視覚障がい者の方でした。次回は2/6です。

～ お 祝 い ～



本人誕生日： 渡邊 敏美会員



結婚記念日： 齋藤 敏夫会員 宮野 宗雄会員
小村 昌三会員 稲山 雅治会員
夫人誕生日： 葉山 玲子様（葉山 哲夫会員）
風間 とし子様（風間 茂会員）

～ 例 会 行 事 ～

職業分類委員会 委員長 安宅 照男
橋本副委員長より、「始まりがあれば、終わりがあ
る。」のテーマでお話頂きます。よろしくお願い致し
ます。



テーマ：始まりがあれば、終わりがある。

卓話者：橋本 幹雄会員

日本には、平家物語に「生者必滅 会者定離」とあ
るように、生きている者は必ず死ぬものであり、出会っ
た者は必ず別れることになると条理を説き、物事は、
始まりがあれば、必ず終わりを迎えるものである。人

の夢と書いて[儚い]と云うように、「人生は冥土まで
の暇つぶし」なのかもしれません。

私は、昨年11月末日をもって足かけ34年続けた会社
を清算し、現在、本年3月中の清算終了を目指して残
務業務を行っております。13年半のサラリーマン時代
を経て、自主独立のため会社を創業して34年が経ち、
その終焉を自らの意志で迎えらるることを幸運だと思
っております。そこで、本日は「始まりがあれば、
終わりがある」をテーマに、現在の心境を若干述べさ
せて頂きたいと思ひます。

事業の終わりを迎えるには、大別すると2つの道が
考えられます。その一つは、他人様から終わりにさせ
られる、債務超過による債権回収倒産や連鎖倒産など
があり、もう一つは、自らの意志で決断することによ
って幕引きを図ることではないかと思ひます。自らの意
志でも資金不足によって会社継続が困難となり辞めざる
決断をする場合と、債務を残さずに会社をきれいに清
算できる場合とがあります。しかしながら、綺麗に精
算できると云っても、例外があります。それは、やれ
る意志があっても己の肉体がそれを許さない場合で
あります。若干の無念の思いが伴いますが、47年間、
不動産業務一筋にやってきた中で、人様は自分の思
うようにはならないものだと骨身に浸みております
が、自分自身の肉体もまた自分の思うようにならない
を感じるようになった昨今です。

「進むときは皆で、退く時は一人で」と云うように、
進むことよりも退くことの方が厳しい決断をしなければ
ならないような気が致します。

34年間の売買契約書や賃貸借契約書、お客様の個人
情報となる印鑑証明書や住民票、免許証を抜出して廃
棄しておりますと、創業時からの思い出が一つ一つ頭
に浮かんでくるのでした。パソコンの文章をファイル
保存するときに、女性の恋愛は上書き保存、男性の恋
愛は名前を付けて保存と云われるように、女性のように
今が全てと過去を消し去る潔さは男には無く、セピア
色に変色した契約書類の一枚一枚に当時の情景が目
に浮かんでくるのでした。まるで、失った愛を甦らせ
るように、実にロマンチックな妄想に耽るのでした。

思えば元の会社の一部の者から、「橋本を潰せ！」
と云う罵倒を受けて悔しい思いをさせられサラリー
マン離脱の決断し小さな会社を創業したあの時と違い、
幸いにも今回の会社清算は多くのオーナーの皆様が会
社に駆け付けてくれて、お供え物(贈り物)をご持参頂
き私に対する感謝の弔辞(言葉)を述べて下さり、また、
数多くの弔電(お礼の手紙)を送ってもらったりと、
さながら生前葬の感がありました。生き仏を前によく
どこまで本音を云ってくれたと、棺桶の蓋を開けて
感謝した次第です。ただ、亡くなったのは有限会社コ
スモハウジングと云う法人であり、私個人ではないで
すが…、御覧のように私は第1級身体障害者にはなり
ましたが、ピンピンしております。

地盤、看板、カバンのどれ一つもないサラリーマン
崩れの私が、すべての責任と決断がわが身に降りかか

るフルコミッション生活の中でサラリーマン時代よりも強く感じたことは、「誰に云わされたのでもなく本人自身が言ったことを守らない人、いくら取り巻きが多くても肝心な時に言葉通りに最終決断をしない責任回避の人は、どうしても信用することが出来ない。」と云うことでした。これは気の小さい性格の私が自分の会社を継続させるためには、いろいろな人間関係を見てきた中で生き残る唯一の方法だったのかもしれませんが。

私は何ら根拠のない正義感や思い込みから、意思疎通が出来ていないまま本人に直接ものを云うものから、誤解やいらぬトラブルをおこし自ら人間関係を狭めており、その為に友達の少ない寂しい毎日を送っております。それでも、こんな私にもマニヤックな数少ない友達もおるやに感じております。三つ子の魂何とやらで、自分の性格は変わりません。変えていいのか悪いのかもわかりません。ですから昔からひとり、わが師の箴言を求めて数多くの本を読んできました。

会社を辞める切っ掛けは、最初の心臓手術から2年半後に2回目の心臓の大動脈弁の交換手術後の病院的ベッドの上でした。しかし人間ってものはどうしょうもないもので「喉元過ぎれば何とやら」で、退院して少し元気になってくるとまだやれるんじゃないかと「辞めるのを止める」と前言撤回も、いや待てよ、半年も寝込む状態で今後お客様に迷惑をかけずにやって行けるのか、業者としての責任を果たせるのかと「前言撤回」、さすがに2回目の心臓手術を経験すると我が肉体に自信が持てなくなりまたまた「前言撤回」と、ここ半年ほどは繰り返しの繰り返して優柔不断の体たらくとなり果てました。

結論の出ない堂々巡りの繰り返しの果てに、自分の欲求と業者としての責任を天秤にかけた結果、今日まで当社を支えてくれたお客様に迷惑をかけてはいけなと自分を納得させて決断に至りました。人によっては、管理物件を半分にして自分一人でやればいいじゃないかとアドバイスを頂いた人も何人か居ましたが、私の性格からお世話になったお客様を選別することは出来ませんでした。止めるならスパッとオールオアナッシング、全てを他者に託そう、一つを得るためには一つを失うべきである。それがお客様への誠意であるとやせ我慢の決断をした次第です。

人生には、3つの時期があると思います。私の場合は、第1期が0歳から22歳の大学時代までをパラサイト(寄生)時代、第2期が22歳から69歳までのインデペン

デント(自主独立=自活)の時代、そして、これからが第3期ウエイティング(待ち)の時代ではないか、と考えております。

今の心境と云えば、

「風車 風が止んだか 静かなり」

※カラカラとひっきりなしに鳴っていた風車が、ふっと気付くと音がしていない、あつ風が吹いていないんだ。そうか、昔と勝負したってもう勝てないんだ。静かな諦めの時なんだ。」

そして、

「散る桜 ひらりひらひら 何処へやら 流れのままよと 花筏」

※風のないのに桜の花びらが静かに散っている。散りゆく先は何処なのだろうか。聞いてみたいなあ。落ちた川の流れのままに身を任せて、また、花筏となって誰かの目を楽しませるのだろう。

最後に

「桜は散るが始まり」

※桜は散ったら終わりなのではない。散った瞬間から、来春、素晴らしい花になる準備が始まっている。

「始まりがあれば、終わりがある」これは生きている限り仕方のないこと。言い換えれば、始まりは終わりへのスタート。終わりは新たな始まりへのスタート。終わりがなければ、新たな始まりに進めない。さて、終着駅までには、何が待っているのか？学生時代、自分がこの先なにをやっているのか不安ばかり感じていた割に、意外と何も考えていなかった47年前の自分に戻ったような気がしています。漠然と得体のしれない不安を感じることとそれを合理的に解決する方策を考えることの混沌にただ身を任せるしかありません。

山は上に登れば登るほど山頂が見えなくなるものです。先が見えないことは目的地に近づいた証拠なのかもしれない。仰ぎ見ても振り返っても、山の中にいるうちは山頂が見えないものである。五里霧中の先が見えない中を彷徨っていることが、「現役」と云うことかもしれません。

～ 会長 謝辞 ～

68歳であるのに大変潔い仕事のお仕舞という事、先日は大関豪栄道も33歳の若さで引退と、男たるもの潔しとしなければならないというお話、本当にありがとうございました。



～ ニコニコBOX ～

齋藤 敏夫：昨年ルビー婚でした。今年は、節分の豆でお祝いです。
 風間 茂：妻の誕生日にきれいなお花ありがとうございます。
 菊川 秀明：橋本さんの卓話を楽しみにしております。
 遠藤 章雄：橋本会員卓話楽しみです。
 江口 茂勇：卓話楽しみにしています。
 君塚 欣哉：橋本さん卓話楽しみです。

～ 友愛BOX ～

渡邊 敏美：2月3日で満73才です。まもなく後期高齢者です。
 宮野 宗雄：結婚して59年夫婦円満です。もう少し頑張ります。
 稲山 雅治：結婚17年目に入ります。
 小村 昌三：結婚記念日54回目？
 葉山 哲夫：妻の誕生日お祝いありがとうございます。
 杉山 智基：橋本会員卓話宜しくお願いします。
 大中 宏道：橋本会員の卓話楽しみです。
 三井 啓久：橋本さんメルトダウンとオーバーヒートにご注意！前回欠席しました。
 中村 賢治：橋本さん卓話楽しみにしてます。
 栗原 稔：橋本さん卓話楽しみ。
 佐野 忠信：橋本さん卓話楽しみです。
 鈴木 利雄：橋本会員卓話楽しみです。

飯田 明彦：橋本会員の卓話楽しみにしております。
 浅野 正幸：上品な卓話を楽しみにしています。
 上代 修二：卓話楽しみです。
 松戸 英雄：橋本さん卓話大いにほえて下さい。
 植村 正徳：フレッツフレッツハシモト！
 朝戸 健夫：橋本会員、卓話楽しみにしています！
 市原 正男：橋本会員卓話よろしくお願いします。たのしみです。
 永田 勝久：橋本会員卓話楽しみです。
 中島 仁：橋本さん耳をすまして聞きます。
 青木 淳：橋本さんの卓話楽しみにしています。
 及川 昭男：橋本さん卓話楽しみにしています。
 福田 良博：橋本会員卓話楽しみにしています。
 寺沢 一三：橋本さんへ。
 櫻井 豊：橋本さん卓話楽しみにしています。
 池田 建：橋本会員、卓話楽しみです。
 小高 栄二：橋本会員卓話楽しみにしています。
 江頭 泰利：橋本会員頑張れ！
 石渡誠太郎：橋本さん卓話楽しみにしています。
 中島 貞好：橋本会員、卓話楽しみです。
 杉 晟：橋本さん、卓話大変楽しみにしています。
 山浦 恭宏：橋本会員、卓話楽しみにしています。
 安宅 照男：本日は、職業分類橋本副委員長の卓話日です。真面目に聞きましょう。
 佐々木俊一：現場から来たのでネクタイ忘れしました。すみません！
 古川 洋：今日早退します。
 佐久間勇治：先週は欠席しました。
ニコニコ合計 ￥12,000 友愛合計 ￥67,000
◆2月のロータリーレートは、1ドル110円です。

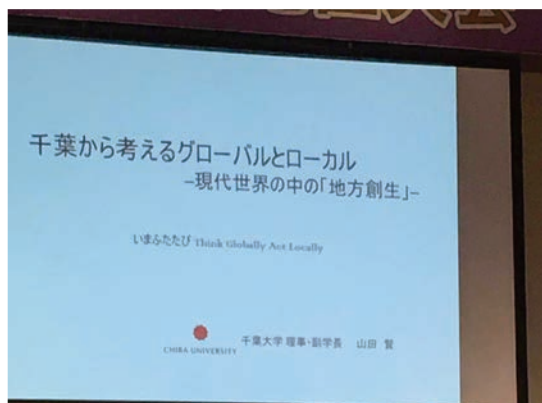
2553回例会

～ 地区大会 ～

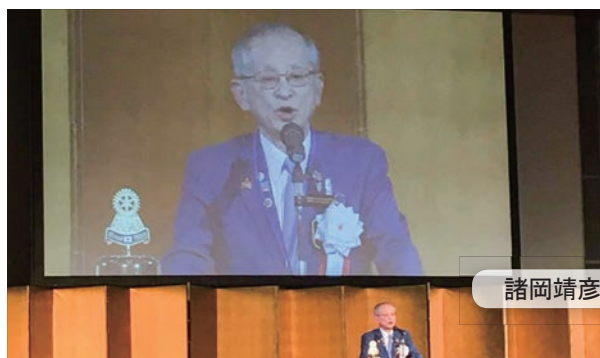
2月9日（日） アパホテル&リゾート 東京ベイ幕張



大会プログラム				
大会第2日目 2020年 2月 9日(日) 会場 アパホテル&リゾート幕張				
本会議		司会：成田RC甲田直弘・小倉奈保子（千葉テレビ放送）		
8:30	登録開始	R1会長代理	北 清 治	
9:30	R1会長代理ご入場 点鐘 国歌斉唱（君が代） ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」 開会のことば 来賓祝辞 物故会員追悼 R1会長代理紹介 来賓紹介他地区ガバナー他 地区役員・委員、ガバナー補佐紹介 地区内クラブ紹介 祝電披露 ガバナー挨拶 R1会長代理メッセージおよびR1現況報告 記念講演「千葉から考えるグローバルとローカル ：Think Globally, Act Locally」 講演者に記念品贈呈 諸事お知らせ	R1会長代理 ガバナー 地区大会会長：成田 RC 千葉県知事 ガバナー ガバナー R1会長代理 千葉大学 ガバナー	池 内 富 男 森 田 健 作 諸 岡 靖 彦 司 会 者 彦 彦 司 会 者 彦 彦 司 会 者 彦 彦 諸 岡 靖 彦 北 清 治 山 本 美 代 子 諸 岡 靖 彦	男 作 彦 彦 者 彦



記念講演
千葉大学理事・副学長 山田 賢様



諸岡靖彦ガバナー



森田健作知事



早稲田大学津軽三味線愛好会 三津巴



インディオくん



近隣クラブ例会日

火曜日 四街道R.C	(四街道ゴルフクラブ)
火曜日 八千代中央R.C	(ウィシュトンホテル・ユーカリ)
水曜日 習志野R.C	(習志野商工会議所会館)
水曜日 佐倉中央R.C	(ウィシュトンホテル・ユーカリ)
木曜日 佐倉R.C	(フランス料理・シェ・ムラ)
木曜日 習志野中央R.C	(習志野商工会議所会館)

例会場

例会出席率

	会員総数	出席対象者	出席	%
1/31	53	51	49	96.08
2/9	53	44	37	84.09

■出席委員長 菊川 秀明

※欠席の際は、必ず火曜日までに出席委員長に連絡して下さい。

■例会日 金曜日 12:30 ~ 13:30

■例会場 パッソノヴィータ(〒276-0049 八千代市緑が丘1-1-1 公園都市プラザ1F FAX: 047-450-0050)

君が代

君が代は
千代に八千代に
さざれ石の
巖となりて
苔の生すまで

■クラブ会報委員会

委員長: 中島 仁 副委員長: 永田 勝久

TEL: 047-459-5806